

《2025年度》

公益財団法人横浜学術教育振興財団
出版刊行助成申請書

記載上の注意入り

公益財団法人横浜学術教育振興財団
理事長 大久保 隆

2025年 6月 1日

記入が必要なシートは3枚あります。
それぞれ1枚で印刷できるように調整してください。
また、最終ページの注意事項をよく読んで申請してください。

1. 氏名・書名、研究テーマ等

(フリガナ) 氏名	シンコウ ザインゾウ 振興 財三			
生年月日	(西暦) 1971年 9月 9日生	満 53 歳 (2025年6月1日現在)		
現住所	〒234-5678	TEL	045-987-6543	
	横浜市神奈川区三ツ沢上町89	e-mail	zshinkou@kantonational.ac.jp	
所属機関	所在地	横浜市保土ヶ谷区常盤台56		
	機関名・所属	関東国立大学商学部経営学科		
	役職名	教授	本務校がある場合は	
最終学歴	横浜大学大学院経営学研究科博士後期課程修了			
申請金額	¥ 500,000 (千円未満切捨て) (参考: 見積書の総額¥1,000,000)			
書名	(出版物の言語は、日本語または英語に限ります。) 国際会計基準の変遷と企業会計			
発行予定日	(西暦) 2025年 12月 15日 (最終は2026年3月31日まで)			
出版物の区分	(どちらかに○印をつけてください。)	学位論文	○	それ以外の研究書
その他の助成の有無	金額 なし 円	助成機関名・資金の名称		
研究実績	・このページ内に入るよう、申請テーマに関する主要な実績についてまとめてください。 振興財三「IASBの変遷」『会計情報』第67号, 2024。 振興財三「IASBと企業会計基準」『経理ジャーナル』第52号, 2022。 振興財三「IFRS任意適用企業の業績比較」『企業会計』第50号, 2021。			

大学名から記入してください

2. 研究論文等の刊行目的

審査の際、この申請書はモノクロ印刷となります。
図表作成の際はご注意ください。
Wordで作成した文章を貼り付ける場合、すべてのセル
を結合してから添付してください。その際、印刷範囲
からはみ出ないようにご注意ください。

3. 研究意義:期待される効果及び背景

審査の際、この申請書はモノクロ印刷となります。
図表作成の際はご注意ください。
Wordで作成した文章を貼り付ける場合、すべてのセル
を結合してから添付してください。その際、印刷範囲
からはみ出ないようにご注意ください。

4. 申請者連絡先等 (このページに記載していただいた内容は審査には使用しません。)

申請者氏名	(お手数ですがお名前をもう一度記入してください) 振興 財三		
研究分野	(ご自身の専門分野について自由に記載してください) 国際会計基準、企業会計、簿記		
電話連絡先 (日中の連絡先)	↓優先順位 (左の枠に番号で優先順位を入れてください)		
	1	所属機関	045 (987) 6543 (内線 7654)
	3	自宅等	(どちらかを選び○をつけてください。)
			○ 1 1ページ目の現住所 (自宅) 欄に記載した番号と同じ 2 その他の番号
2	携帯電話	(差し支えなければお知らせください。選考委員会開催時に使用する場合があります。) 080-9876-5432	
メール	メインのアドレス	(どちらかを選び○をつけてください。)	
		○ 1 1ページ目の現住所欄のアドレスと同じ 2 (メアド記載)	
	携帯メール等	(他のメールアドレスへの送信も希望される場合のみ記載してください)	
書類郵送先	郵送先 1	2025年8月上旬の決定通知送付先 (空欄に○をつけてください。)	
		○ 1 1ページ目に記載した現住所 (自宅) と同じ 2 勤務先等 (大学の研究室名等も忘れずに記載してください。横浜市大の場合は住所の記載不要、研究室名のみで結構です) 〒	
	郵送先 2	2026年10月の「成果報告書」送付先 (空欄に○をつけてください。)	
		○ 1 1ページ目に記載した現住所 (自宅) と同じ 2 (送付先住所を記載してください。) 〒	
推薦者名	所属・職名	関東大学商学部長	
	氏 名	教育 振一	

審査の際、推薦書が必要となります。
推薦者の所属・職名及びご氏名を記入してください。

【助成金受給者の義務等に関する事項】

よく内容をご確認の上、申請してください。

出版刊行助成		
1	受給者の義務	<p>助成金受給者は以下の義務を負うものとします。</p> <p>(1) 刊行に際し、当該成果が当財団の助成に基づくものであることを附記すること</p> <p>(2) 成果報告書並びに刊行図書2冊を理事長あて提出すること</p> <p>(3) 当財団の学術教育活動に協力すること</p>
2	計画変更	<p>助成金の対象となった刊行の計画を変更しようとする場合はあらかじめ理事長にその旨を申し出て、承認を得なければなりません。</p>
3	採用取り消し及び返還	<p>次の各号に該当する場合は採用を取り消し、既に支給されたものについては全額または一部の返還を求めることがあります。</p> <p>(1) 他の助成金を重複して受給したとき</p> <p>(2) 申請書の内容が事実と著しく相違したとき</p> <p>(3) 理由なく刊行を行わないとき</p> <p>(4) 当財団の助成に関する規程等に違反したとき</p> <p>(5) その他、理事長が不相当と認めたとき</p>

【添付書類リスト】 (各1部)

1	見積書	完成図書の概要及び経費が明記されている出版社作成のもの
2	完全原稿のコピー	<p>ファイルにとじて提出のこと</p> <p>(表紙と背表紙に書名・申請者名を記載してください。)</p>
3	要旨	1,200字程度
4	推薦書	所属長又は同分野の研究者からの推薦書。様式は自由